

私たち、成人しました。

第63回川俣町成人式

新成人の^{こがきだいら}小柿^{りつき}平立^{しずか}基さんと高橋^{しずか}晏果さん

今 年、川俣町では120名のみ
なさんが成人を迎えました。

1月7日の成人式当日は、9時30分を過ぎたところから会場となった中央公民館に続々と新成人が集まりました。会場には、旧友との再会を喜ぶ新成人のみなさんの姿や、振袖やスーツ姿を家族が写真におさめる姿など、まさに成人式ならではのあたたかい光景が広がりました。

成人式が始まると、それまでの笑顔から一変、凛とした表情を見せた新成人のみなさん。今まさに大人への一歩を踏み出している最中といったところでしょうか。

成人式を迎え、それぞれの心には、たくさん思い出や感謝の気持ちがいっぱい浮かんだことでしょう。これからも誰かを思うその気持ちを大切に、立派な大人になってください。みなさんのこれからのご活躍を期待しています。

人生でも大きな節目となる20歳を祝う成人式。新成人のみなさんにとっても、ずっと成長を見守ってきたご家族のみなさんにとっても、忘れない1日になったのではないのでしょうか。

いつか 農業関連の 仕事

お ばあちゃんが農家だったので、大学卒業後は農業を支える仕事がしたいと考えています。
【大森 千明さん】

仕事を がんばって 貯金

川 俣精機で働いています。一生懸命働いて、いつか川俣町内に家を作りたいと思っています。
【八巻 柊斗さん】

勉強に励み 立派な 薬剤師

東 京の大学で薬剤師になるための勉強をしています。将来立派な薬剤師になりたいです。
【高橋 優美さん】



自覚と責任を胸に

誓いの言葉

現在、福島大学で学業に励んでいる佐藤 終真^{しゅうま}さん（鶴沢）が、成人者を代表して誓いの言葉を述べました。佐藤さんは「いつも私を優しく誠心誠意支えてくれたのは家族や先生方でした。ある先生の『目標をあきらめない心をいつまでも』という言葉が私を励まし続けてくれました。日常生活で感謝の気持ちを伝えることが少ない私ですが、この成人式の日を節目に家族や周りの方々に感謝の気持ちを素直に言葉や行動で伝えるようにしていきたいと思います」と力強く誓いの言葉を宣言しました。

成人証書を授与

新たな門出を祝福



成人者の感想発表

決意を胸に

佐藤海都^{みこ}さん（飯坂）が、成人となった感想を発表しました。「高校卒業後、地元企業への就職し、まだまだ未熟ではありますが、自分なりにできる仕事が増えてきたような気がします。今後も、多くのことに真摯にチャレンジし、責任ある仕事人、社会人へと成長し、会社・地域社会へ貢献できるようになりたいと考えています。周りの人が幸せになり、それが自分の幸せでもあると感じられる、そんな人間になればいいなと思っています」と語りました。



新たに成人となった120名のみなさんの門出を祝うとともに、みなさんが立派な社会人に成長されることを願い、佐藤町長が、成人者代表の菅野 滉雄^{ひろかつ}さん（小綱木）に成人証書を手渡しました。成人し、大人としての新しい人生を歩むみなさん。これから先、社会で様々なことを経験すると思いますが、ここ、川俣町で過ごした日々を胸に、自分の思い描く未来に向かって、まい進してください。川俣町は、いつもみなさんの夢を応援しています。

今、夢を持つということ。



働いて
車を

日ピスで働いています。しっかりお金を貯めて、車を買いたいです。あと、彼女も大募集中です！
【伊藤 大樹さん】



学業に
励みながら
自立

学生なので、まずはしっかり一人暮らしをして、卒業後は就職し、少しずつ自立していきたいです。
【寺島 香澄さん】



板金屋を
継ぐ

今は、まだまだ見習いですが、早く一人前になって家業の板金屋を継ぎたいと考えています。
【菅野 晟^{しやう}さん】